

2009年12月1日

## リチウムイオン二次電池用部材事業の強化・拡大について ～ 正極材の「電池部材事業部」での取り扱い開始 ～

住友化学は、リチウムイオン二次電池用の正極材について、2009年12月1日から、情報電子化学部門の「電池部材事業部」で取り扱いを開始することといたしました。

住友化学が開発した正極材は、独自技術をベースにしたユニークな結晶構造を有し、その最適化、高純度化等により高い性能を確保する、コバルトフリー（希少金属コバルトを使用しない）タイプの製品です。当社の正極材は、現在民生用に用いられているコバルト系正極材と同等以上のエネルギー密度を維持しつつ、大幅な出力特性の向上を実現した製品として、自動車用、産業用機器向けに、需要家から良好な評価を得ているところです。

住友化学は、これまで、正極材については、本社部門において研究開発や市場開発を図ってまいりましたが、今後は、2009年1月に情報電子化学部門に新設した「電池部材事業部」で取り扱いを行うことで、早期の事業化を進めていくことといたします。「電池部材事業部」は、これまで取り扱ってきたセパレータ「ペルヴィオ®」と正極材のビジネス展開を連携させることで、リチウムイオン二次電池用部材の事業基盤を、より一層強固なものにしていく考えです。

住友化学は、エネルギー関連事業を化学技術によって環境問題に貢献できる、成長性の高い重点分野として位置付けています。リチウムイオン二次電池用部材に加え、燃料電池用部材等の開発にも注力し、引き続き、エネルギー関連事業の強化・拡大を目指してまいります。

以 上